

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和4年7月22日

計画の名称	1 浦安市都市公園の長寿命化と地域特性を活かした公園整備による防災機能の向上	重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）	交付対象 浦安市
計画の目標		

浦安市には都市公園が140箇所あり、その多くが供用開始から20年以上経過している。そのすべてを全面的な改修を実施することは財政的に困難であることから長寿命化計画を策定し、効率的な維持管理を行うことにより、利用者の安全・安心の確保とライフサイクルコストの削減を図る。また、元町地域で唯一の近隣公園となる浦安公園を防災機能を併せ持つ公園として整備を行う。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・浦安公園を整備し、一人あたり都市公園面積を6.9㎡から7.1㎡に増加する。
- ・長寿命化計画期間内の都市公園内の更新すべき遊具の割合を33%から51%にする。（長寿命化計画期間中更新すべき遊具208基）

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)									
	市民一人当たり公園面積（浦安市内公園面積／浦安市人口） 1,172,200㎡／165,000人	6.9㎡	7.1㎡		7.1㎡	平成27年度末人口						
長寿命化対策による健全な公園遊具の割合（H28年度末までに更新した遊具数+整備計画期間中に更新すべき遊具数）／長寿命化計画期間中に更新すべき遊具数 (68基+38基)／208基	33%	44%	51%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,132.百万円	A	1,132.百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
1-A-1	公園	一般	浦安市	直接	浦安市	都市公園事業（浦安公園）	2.0ha 園路広場、遊具施設等整備	浦安市						749	2.03	—	
1-A-2	公園	一般	浦安市	直接	浦安市	浦安市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化対策（遊具更新38基）	浦安市						383		策定済	
合計													1,132				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計													0				

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	R1	R2	R3
配分額 (a)	75	76	47	11	11
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	75	76	47	11	11
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	75	76	47	11	11
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—	—	—